

次期堺市中区地域計画 (計画案策定に向けての考え方)

令和7年9月29日
堺市中区役所企画総務課

■ 概要

- 現行の「堺市中区地域計画」は、区の特徴や独自性を踏まえて策定した中区の行政計画であり、区のめざす将来像や将来像を構成する要素を区民等と共有するものである。
- 現行計画は令和7年度をもって計画期間を満了することから、現在、次期「堺市中区地域計画」の策定に向け、準備を進めている。

■ 策定経過

- 堺市中区政策会議において意見聴取を実施
 - ・令和6年度第2回会議（令和7年2月12日開催）
「堺市中区地域計画の振り返りと改定の方方向性について」
 - ・令和7年度第1回会議（令和7年5月27日開催）
「次期堺市中区地域計画（骨子案策定に向けての考え方）について」

■ 中区政策会議での主な意見

項目	内容
次期計画の方向性	・将来像を構成する要素である「安心・魅力・活力」の部分は非常に分かりやすいと感じた。 ・現行計画の区政運営の基本的な方向性を継続するのが良いと考える。 ・深井駅周辺地域活性化事業が重点事業になることは良いと思う。水賀池公園の整備により、交流の分野をはじめ、様々な分野が促進されることを期待したい。
現行計画のKPI（指標）	・各指標は全体的に正しく評価できていたと思う。 ・指標によっては年度により数値のバラつきが大きく、改善の必要性を感じる。 ・現行計画では各分野の指標が意識調査だけになっているため、行政で保有する客観的な数値と組み合わせて指標を設定し、より適切な評価ができるように改善していただければと思う。 ・各分野における指標は1つになると偏る可能性があるため、2つ以上ある方が良いのではないか。
次期計画の取組	・全般に関しての意見だが、変えることばかりではなく、中区でこれまでやってきた事業の中で良いことは今後も継続してもらいたい。 ・水賀池公園整備事業について、次期計画の期間内に施設が完成する予定のため、その施設で各分野別要素、基本要素に関する様々な取組を行うことで、将来像が実現できれば良い。 ・市民意識調査だけに限らず、育児や福祉の直接の当事者になっている区民にも意見を聞き、重点事項を検討することも大事である。

■ 現行計画のKPIに係る評価から考えられる課題

- 福祉分野を除く全ての分野においてKPIの数値は上昇しており、実施する事業は着実に取組を進めることができたと考えられる。
- 一方、福祉分野の事業を含む各事業の実施がKPIの達成に直接的に結びつかなかったものもあり、次期計画ではKPIの見直しも含めた検討が必要である。

■ 中区政における情勢の変化・考慮すべき要素

- 深井駅周辺地域活性化事業における水賀池公園整備の工事着手（令和7年1月）
⇒ 次期計画期間内（令和9年度）に水賀池公園整備による新たな施設が完成予定
- 中保健福祉総合センターにおける重層的支援体制整備事業の開始（令和6年4月）
⇒ 同事業における取組の推進
- 中区生活保護受給者の方が暴行死された事案が発生（令和4年11月）
⇒ 適切な事務執行の確保

■ 次期計画策定の対応方針

- 令和7年度第1回中区政策会議資料「次期堺市中区地域計画（骨子案策定に向けての考え方）」をベースに、これまでの中区政策会議での意見を踏まえ、骨子案を作成した。
（別添「資料2 次期堺市中区地域計画 骨子案」）
- 次期計画策定に当たっては、中区政策会議での意見、現行計画のKPIに係る評価から考えられる課題及び中区政における情勢の変化・考慮すべき要素を踏まえ、**現行計画の基礎となる部分の考え方は引き継ぎつつ、取組の方向性、主な取組方針及びKPIについて再度検討し、より効果的な内容へと見直す。**
- 次期計画期間内（令和9年度）に水賀池公園整備事業が完了し、中区の新たなシンボルとなる施設がオープンする予定であることを踏まえ、**深井駅周辺地域活性化事業を「将来像実現のための重点事業」として新たに位置付け、水賀池公園の機能強化と地域資源を活かした取組の連携により、深井駅周辺地域の賑わいを創出し、中区全体へ効果を波及させる。**
- KPIの設定に当たっては、**現行計画の市民意識調査等による指標に加え、より客観的な評価ができるよう新たに定量的な指標を設定の上で、計画案を作成する。**
（見直し案は5ページ以降に記載）
- 次期計画策定に向けて区民の考えを聴き、今後の区政運営に活用するため、**中区区民アンケートを実施したので、結果を踏まえ、KPIや取組内容の見直しに活用する。**
（別添「資料3 中区区民アンケート集計」）

■ 中区政策会議意見（抜粋）

- 水賀池公園整備事業について、新たに完成予定の施設で各分野別要素、基本要素に関する様々な取組を行うことで、将来像が実現されれば良いと思う。
- どの世代も集まれるような様々な催しがたくさん開催されると知名度が上がり、他にはない中区の魅力になると思う。
- 交流の分野をはじめ、様々な分野で良い取組を進めていてもらいたい。
- 成果を評価するためにも指標等を具体的に設定した方が良いのではないだろうか。

⇒ 深井駅周辺地域活性化事業による水賀池公園の機能強化と地域資源を活かした様々な取組を連携して進める。

⇒ 各分野別要素に加え、「将来像実現のための重点事業」としてもKPIを設定する。

■ 中区区民アンケート結果

- 深井駅周辺地域活性化について、「人を引き寄せる商業施設の内容」、「公園内のカフェやスポーツ施設などの充実」、「地域のイベントの開催」を重要だと考えている割合が高い。

⇒ 深井駅周辺地域の活性化に向け、水賀池公園整備を着実に進める必要がある。

■ 深井駅周辺地域活性化事業

【重点目標①】水賀池公園整備を第一歩とした都市魅力の向上

- ・水賀池公園への民間活力の導入により、公園と商業・サービス・居住等が一体となった多様な世代が集い交流する中区の新たなシンボルとなる施設を整備する。
- ・府営八田荘住宅建替えに伴う活用地との連携により、深井駅を中心とした東西方向の人の流れを誘引する。
- ・地域資源を活用した取組との連携により、深井駅周辺地域の魅力向上を図る。

効果と課題を見極めた上で対応

【重点目標②】

新たな拠点へのアクセス向上

- ・深井駅周辺地域への交通アクセスの向上を図るため、自転車、バス・鉄道等の公共交通との乗り継ぎを改善し、駅を中心とした交通の利便性の向上を図る。

【重点目標③】

深井駅周辺を楽しく回遊できる歩行者空間の形成

- ・深井駅を中心とした東西方向の人の流れを誘引する駅前広場及び周辺道路の良好で魅力ある通行環境を形成する。

次期計画 KPI（指標）案	現状値	目標値（R12）	説明
水賀池公園の利用者数の増加	公園利用者数（R4）： 平日461人/日 休日593人/日 平日・休日平均 約 500 人	公園利用者数： 平日・休日平均で 3 倍増加	・駅に近い水賀池公園への来訪手段の一つとしての南海泉北線や南海バスの利用による駅の使用や、公園利用者の駅周辺への立ち寄りにより駅周辺の人流が増加し賑わいにつながるため ・数値は「公園利用実態調査」から引用
南海泉北線深井駅の乗降客数の伸び率の上昇	平成27年度（25,190人/日）から令和元年度（26,125人/日）の乗降客の伸び率は 0.92%/年	水賀池公園の施設のオープン予定である令和9年度から令和12年度の乗降客の伸び率が 2 割上昇する。	・深井駅周辺地域の魅力向上により賑わいを創出し、地域拠点機能を強化することで、深井駅の利用者が増加するため ・数値は「堺市統計書」から引用



■ 中区政策会議意見（抜粋）

- 現行計画のKPIは漠然としすぎているので、もう少し具体化できれば良い。
- 現在子育てをされている方とされていない方の間には認識の乖離がある可能性があるため、子育てをされている方から見た子育てのしやすさを指標にできないか。
- 市民意識調査だけに限らず、育児や福祉の直接の当事者になっている区民にも意見を聞き、重点事項を検討することも大事だと思う。

⇒ 子育て支援の取組に着目した定量的な指標も加えるように見直しを行う。

⇒ 当事者（子育て世代）の意見も参考とするため、中区区民アンケートを実施した。

■ 中区区民アンケート結果

- 「子育て支援」に関して、「中区の特色や魅力」と感じる方の割合が低く、「中区の課題である」と感じる方の割合が高い（特に、20歳代、30歳代、40歳代の割合が高い。）。
- 課題の改善に向け、「若いファミリーが住みたくなるようなまちにする」を期待する意見があった。
- 将来の中区に期待するものとして、20歳代、30歳代においては「子育て支援の充実」を挙げる割合が高い。また、こどもと同居していると答えた方においても、「子育て支援の充実」を挙げる割合が高い。

⇒ 子育て世代が「子育て支援」に関して、課題と感じ、取組の充実を期待している。

⇒ 子育て支援に係る様々な取組を一層推進し、子育てがしやすい中区をめざす。



■ 取組の方向性、主な取組方針及びKPI

○子育て世代を地域全体で支援する環境整備

・こども・子育て家庭への支援 ・子育て等に関する相談体制の充実 ・子育て支援ネットワークの拡大・強化

○こどもの健やかな育ちの確保

・いのちの大切さを伝える取組の推進 ・健康や食に関する知識の普及啓発 ・こどもの豊かな感性や創造力の育成

現行計画 KPI（指標）	現状値 (R6)	目標値 (R7)	説明
堺市は子育てがしやすいまちだと思いますか。	50.8%	63.0%	・数値は「堺市市民意識調査」（中区在住者の回答の割合）から引用



次期計画 KPI（指標）案	現状値	目標値 (R12)	説明
堺市は子育てがしやすい都市だと思いますか。	50.8% (R6)	70.0%	・子育て支援に関する様々な取組の結果として適した指標であるため ・数値は「堺市市民意識調査」（中区在住者の回答の割合）から引用
【新設】 子育て家庭への相談・支援のために関係機関と連携した数	830件 (R5)	延べ 1,000件	・専門職が積極的に関係機関と連携し業務を遂行することで、数値の向上が見込めるため ・数値は所管課が把握する実績値から引用



■ 中区政策会議意見（抜粋）

- 現行のKPIは、生活の中でも「健康」にクローズアップされている印象があり、孤立している人の割合が正確に把握しにくいのではないかと。分野別要素「健康」のKPIのように生活にクローズアップできるものがあれば良いと思う。
- 現行のKPIは未達成ではあるが、高値であり、別の指標を検討したほうが良い。
- 相談先を知らない、相談できない、相談しようと思わないという方たちをどのように福祉の手から取りこぼさないようにできるのかを考えたい。

⇒ 現行計画の分野別要素「健康」のKPIを新たなKPIとして設定する。

⇒ 定量的な指標として、相談件数の観点を新たに設定する。

■ 中区区民アンケート結果

- 「高齢者や障害のある方に対する相談支援」に関して、「中区の課題である」と感じる方の割合が高い（特に、50歳以上の割合が高い。）。
- 課題の改善に向け、「相談体制の充実」を期待する意見があった。

⇒ 当事者である高齢者層が相談支援に関して課題と感じている。

⇒ 相談支援を充実することが求められている。



■ 取組の方向性、主な取組方針及びKPI

○高齢者・障害者福祉の充実

・高齢者への相談支援 ・介護予防施策の推進 ・障害及び障害のある人に対する理解の促進

○セーフティネットの保証と自立支援

・生活困窮者に対する安定した生活の保障 ・就労を通じた自立への支援 ・様々な依存症からの回復の支援

現行計画 KPI（指標）	現状値 (R4)	目標値 (R7)	説明
日頃から診療や相談ができるかかりつけの医師はいますか。	84.7%	90.6%	・数値は「堺市高齢者等実態調査」（中区在住者の回答の割合）から引用 （堺市高齢者等実態調査は3年に1回の実施）



次期計画 KPI（指標）案	現状値	目標値 (R12)	説明
【新設】 健康・介護など日常生活における困りごとについて、相談に乗ってくれたり、助けてくれる人が身近にいますか。	70.4% (R6)	88.7%	・区で取り組む事業を推進することにより、数値の向上が見込まれる指標であるため ・数値は「堺市市民意識調査」（中区在住者の回答の割合）から引用
【新設】 高齢者総合相談件数 （高齢者やその家族、地域住民や関係機関からの相談件数）	15,166件 (R5)	延べ 16,000件	・高齢者（65歳以上の障害者含む）が住み慣れた地域で生活するには、高齢者やその家族、地域住民や関係機関からの相談に対して、介護・福祉・健康・医療など、様々な面から総合的に支援する取組が必要であるため ・数値は高齢者（65歳以上の障害者含む）の身近な相談窓口である地域包括支援センター及び基幹型包括支援センターでの対応件数から引用



■ 中区政策会議意見（抜粋）

- 各校区の防災訓練が活発に行われている様子を見ると、いずれくるかもしれない災害について深く考える方が増加していると思う。
- 特殊詐欺被害が増えているので、詐欺対策や防犯に取り組んでほしい。
- 実際に区内での事件や事故がどの程度減少しているかといった客観的な指標も加えられると良い。

⇒ 定量的な指標として、地域における防災の取組に関する観点、特殊詐欺を含む犯罪件数に関する観点を新たに設定する。

■ 中区区民アンケート結果

- 「災害に対する安心感」に関して、「最も中区の特色や魅力である」と感じる方の割合が高く、魅力を伸ばすために「防災訓練等の地域での取組の周知」を期待する意見があった。
- 「治安」に関して、「最も中区の課題である」と感じる方の割合が高く、中区の将来に期待するものとして「犯罪や事故が少なく安心して暮らせる」を挙げる割合が最も高い。

⇒ 同じ「安全」の分野でも、防災に関しては多くの方が魅力に感じており、防犯に関しては多くの方が課題と感じている。

⇒ 治安や犯罪件数に関する指標を設定の上、防犯に係る取組を推進する。



■ 取組の方向性、主な取組方針及びKPI

○ 地域防災力の向上

- ・自主防災訓練と地区防災計画策定への支援
- ・防災知識と適切な行動の周知啓発の推進
- ・危機事象発生時における区役所業務継続体制の構築

○ 犯罪のない安全な地域環境の整備と区民の安心感の向上

- ・地域の安全を支える環境整備と防犯意識の醸成
- ・特殊詐欺被害の撲滅に向けた取組の推進

現行計画 KPI（指標）	現状値 (R6)	目標値 (R7)	説明
堺市は災害に強く、安全・安心に暮らせるまちだと思いますか。	63.1%	66.7%	・数値は「堺市市民意識調査」（中区在住者の回答の割合）から引用
堺市は治安に関する不安が少ないまちだと思いますか。	46.6%	58.3%	・数値は「堺市市民意識調査」（中区在住者の回答の割合）から引用



次期計画 KPI（指標）案	現状値	目標値 (R12)	説明
堺市は災害に強く、安全・安心に暮らせる都市だと思いますか。	63.1% (R6)	70.2%	・安全（防災）に対する区民の主観的な評価を測定するため ・数値は「堺市市民意識調査」（中区在住者の回答の割合）から引用
【新設】 地区防災計画策定校区数	6校区 (R7)	13校区	・地区防災計画の策定が、住民主体の防災体制の構築及び地域防災力の向上に寄与すると考えられるため ・数値は所管課が把握する実績値から引用
堺市は治安に関する不安が少ない都市だと思いますか。	46.6% (R6)	60.0%	・安全（防犯）に対する区民の主観的な評価を測定するため ・数値は「堺市市民意識調査」（中区在住者の回答の割合）から引用
【新設】 大阪重点犯罪認知件数 （中区における大阪重点犯罪（性犯罪、特殊詐欺、自動車関連犯罪の合計）の件数）	138件 (R6)	124件	・大阪重点犯罪の抑制が、区民の安全・安心の確保及び治安の向上に寄与すると考えられるため ・数値は大阪府警察提供情報から引用



■ 中区政策会議意見（抜粋）

- 深井駅前の景観を美しくするためのイルミネーションや、花壇の管理など、様々な取組を進めていたと思うので、ポイントが上がったことについては妥当であると考えている。
- 街並みが悪いと犯罪率が上がったり、中区を訪れる人の印象が悪くなったり、生態系の問題にも影響したりと、他の要素とも関連するので、大切にしていきたい。
- 様々な取組を進めていることは普段見る機会も多く、知っていたので、現状値が高いことは理解できるし、更なる美観にも期待している。

⇒ 現行の取組を一層推進する。

⇒ 他の分野別要素と同様に、定量的な指標を新たに設定する。

■ 中区区民アンケート結果

- 「花や緑、公園などの自然環境」に関して、「最も中区の特色や魅力である」と感じる方の割合が高く、魅力を伸ばすために「花や緑を増やす」を期待する意見があった。
- 本分野別要素に関連する「街並みが清潔」に関しては、「地域での清掃活動を行う」ことや、「ごみ拾いをする」ことを期待する意見があった。

⇒ 花や緑などの自然環境に関して、多くの方が魅力に感じており、今後も継続した取組を進めることが期待されている。

⇒ 美しい街並みを維持するため、ごみのない清潔な中区をめざして取組を推進する。



■ 取組の方向性、主な取組方針及びKPI

○ 緑あふれる美しい街並みの継承

- ・地域に根ざした花と緑の保全活動の推進
- ・ごみの減量と不法投棄のない区の実現

○ 持続可能な地域社会の実現

- ・地球（環境）にやさしい区役所の推進
- ・環境問題・生態系保全について考える機会の提供

現行計画 KPI（指標）	現状値 (R6)	目標値 (R7)	説明
堺市はまちなみの美しさに満足できるまちだと思いますか。	45.8%	43.3%	・数値は「堺市市民意識調査」（中区在住者の回答の割合）から引用
ごみの減量やリサイクルに取り組んでいますか。	86.3%	84.3%	・数値は「堺市市民意識調査」（中区在住者の回答の割合）から引用



次期計画 KPI（指標）案	現状値	目標値 (R12)	説明
【新設】 あなたのお住まいの地域は緑豊かだと思いますか。	55.2% (R6)	64.4%	・環境保全に対する区民の主観的な評価を測定するため ・数値は「堺市市民意識調査」（中区在住者の回答の割合）から引用
【新設】 花苗配付株数	5,301株 (R6)	5年間延べ 25,000株	・「中区花いっぱい魅力創造まちづくり事業」による花苗配付株数の増加が地域の良好な景観形成に寄与と考えられるため ・数値は所管課が把握する実績値（R8～R12）から引用
ごみの減量やリサイクルに取り組んでいますか。	86.3% (R6)	93.9%	・環境問題に対する区民の取組状況を測定するため ・数値は「堺市市民意識調査」（中区在住者の回答の割合）から引用
【新設】 不法投棄の年間処理量	4,460kg (R6)	4,014kg	・不法投棄されたごみの減少が環境美化の向上に寄与と考えられるため ・数値は所管課が把握する実績値から引用



■ 中区政策会議意見（抜粋）

- 歴史文化資源に関するKPIが上昇していることは、区での注染・和晒の取組があり、上昇が納得できる数値だと思った。
- 「文化・芸術活動」という文言が具体的に何か分かりづらく、調査される側（市民）が評価しやすい具体的な指標にする必要があるのではないか。
- 文化芸術を気軽に始められる環境を整えたり、自分の成果品等を発表する機会を整備することができればより文化の振興につながるのではないか。

- ⇒ 歴史文化・文化芸術について、取組の更なる充実を図る。
- ⇒ 現行のKPIに加え、定量的な指標を新たに設定する。

■ 中区区民アンケート結果

- 「歴史的資源・伝統産業」、「文化・芸術活動」に関して、「中区の特色や魅力である」と感じる方の割合、「中区の課題である」と感じる方の割合ともに低い。
- 魅力発信に当たっては、中区内でのイベントをはじめ身近に感じる取組を増やすことを期待する意見があった。

- ⇒ 歴史文化に関して、多くの方が魅力であると認識していない一方、課題であるとも感じておらず、魅力発信の一層の推進が必要である。
- ⇒ 歴史文化の魅力を伝えるため、イベントの開催をはじめ区内での取組を推進する。



■ 取組の方向性、主な取組方針及びKPI

○ 歴史的な魅力の継承

・伝統産業の活性化・認知度の向上 ・地域資源の魅力発信

○ 文化・芸術活動の振興支援

・文化芸術に触れる機会の提供 ・文化活動を通じたつながりの輪の構築

現行計画 KPI（指標）	現状値 (R6)	目標値 (R7)	説明
堺市は歴史文化資源を身近に感じることができるまちだと思いますか。	73.5%	71.3%	・数値は「堺市市民意識調査」（中区在住者の回答の割合）から引用
堺市は文化・芸術活動をしやすいまちだと思いますか。	35.5%	44.2%	・数値は「堺市市民意識調査」（中区在住者の回答の割合）から引用



次期計画 KPI（指標）案	現状値	目標値 (R12)	説明
堺市は歴史文化資源を身近に感じることができる都市だと思いますか。	73.5% (R6)	88.1%	・歴史文化資源に対する区民の主観的な評価を測定するため ・数値は「堺市市民意識調査」（中区在住者の回答の割合）から引用
【新設】 注染イベントの参加者数	1,611人 (R7)	2,000人	・イベントへの参加者数を増加させることが、伝統産業に興味・関心を抱いてもらう人の増加につながると考えるため ・数値は所管課が把握する実績値から引用
堺市は文化・芸術活動をしやすい都市だと思いますか。	35.5% (R6)	39.5%	・文化芸術活動に関する区民の主観的な評価を測定するため ・数値は「堺市市民意識調査」（中区在住者の回答の割合）から引用
【新設】 文化のつどい参加サークル数	37サークル (R6)	41サークル	・参加サークル数の増加が活動のしやすさ、文化芸術に触れる機会の増加に寄与すると考えられるため ・数値は所管課が把握する実績値から引用



■ 中区政策会議意見（抜粋）

- 「健康」分野は、年齢や性別、障害の有無など様々な個人因子に関係なく、区民全員にとって等しく重要な要素である。
- 社会的に平均寿命ではなく「健康寿命」が意識されるようになってきたことを踏まえても、健康獲得のための適切なサポートが施される区に魅力を感じる人はいると考えられる。
- 日曜乳がん検診の取組は、定員に対して多くの参加があり、需要があったと感じたので、今後もこのような取組の継続や、回数を増やしても良いのではと思う。

⇒ 現行の取組を引き続き、推進する。

⇒ 定量的な指標として、検診受診率の観点を新たに設定する。

■ 中区区民アンケート結果

- 「健康増進に取り組みやすい」に関して、「中区の特色や魅力である」と感じる方の割合、「中区の課題である」と感じる方の割合ともに低い。
- 将来の中区に期待するものとして、「住み慣れた地域で安心して心豊かに暮らし続けられる」の割合が高い。

⇒ 健康分野に関して、多くの方が魅力であると認識しておらず、また、課題であるとも感じていないため、現行取組の一層の推進・周知が必要である。

⇒ 安心して心豊かに暮らし続けるためには「健康」であることも重要と考えられる。



■ 取組の方向性、主な取組方針及びKPI

○健康増進に向けた主体的な取組の支援

・がんや生活習慣病の発症予防と重症化予防の啓発 ・生涯にわたる食育の推進 ・生涯にわたる歯と口の健康の推進

○健康を支える社会環境の整備

・健（検）診受診率向上のための体制整備 ・各種健康相談の機会の提供 ・健康づくり自主活動グループの活動支援

現行計画 KPI（指標）	現状値 (R6)	目標値 (R7)	説明
定期的に血圧や体重を測定するなど、自分自身の体調をチェックしていますか。	75.0%	75.0%	・数値は「堺市市民意識調査」（中区在住者の回答の割合）から引用
健康や介護など日常生活における困りごとについて、相談に乗ってくれたり、助けてくれる人が身近にいますか。	70.4%	65.9%	・数値は「堺市市民意識調査」（中区在住者の回答の割合）から引用



次期計画 KPI（指標）案	現状値	目標値 (R12)	説明
定期的に血圧や体重を測定するなど、自分自身の体調をチェックしていますか。	75.0% (R6)	85.2%	・健康に対する区民の取組状況を測定するため ・数値は「堺市市民意識調査」（中区在住者の回答の割合）から引用
【新設】 特定健康診査を受診していますか。 (対象：40 歳～74 歳)	73.0% (R6)	80.0%	・健康に対する区民の取組状況を健康診査の観点から測定するため ・数値は「堺市市民意識調査」（中区在住者の回答の割合）から引用



■ 中区政策会議意見（抜粋）

- 交流の分野における指標については、区民フェスタや様々な取組を進めていることを知っていたので、現状値が高いことは妥当だと感じる。
- 地域のつながりを作るために自治会の加入率を上昇させる施策が必要だと思う。
- 自治会加入が促進されれば、交流や安全といった分野が向上するのではないかと思う。

- ⇒ 区としては、区民フェスタ等の現状の取組を更に推進する。
また、地域における自治会加入に向けた取組を支援する。
- ⇒ 上記の観点を定量的な指標として、新たに設定する。

■ 中区区民アンケート結果

- 「地域とのつながり」に関して、「中区の特色や魅力である」と感じる方の割合が最も高い。
- 中区に関する情報に関して、自治会加入者においては、「広報さかい中区版」に次いで「町内会・自治会の回覧板・掲示板など」から入手する方の割合が高い。

- ⇒ 「地域とのつながり」に関して、多くの方が中区の魅力であると感じている。
- ⇒ 中区に関する情報の入手先や、前述の安全分野での防災の観点を踏まえると、自治会加入の有益性が確認できる。



■ 取組の方向性、主な取組方針及びKPI

○ 地域課題解決力の強化

・自治会活動の促進 ・地域の声をより細やかに反映できる体制の構築

○ 区民と行政の協働

・より身近な区役所の実現 ・世代を超えた交流の促進

現行計画 KPI（指標）	現状値 （R6）	目標値 （R7）	説明
堺市は地域行事（まつり、清掃活動、交流イベント等）や防犯、防災に関する取組など、地域での様々な活動が活発なまちだと思いませんか。	57.5%	67.1%	・数値は「堺市市民意識調査」（中区在住者の回答の割合）から引用



次期計画 KPI（指標）案	現状値	目標値 （R12）	説明
堺市は地域行事（まつり、清掃活動、交流イベント等）や防犯、防災に関する取組など、地域でのさまざまな活動が活発な都市だと思いませんか。	57.5% （R6）	63.1%	・地域活動に関する区民の主観的な評価を測定するため ・数値は「堺市市民意識調査」（中区在住者の回答の割合）から引用
【新設】 自治会加入率	33.6% （R7）	現状値 以上	・自治会加入率は地域活動の活性化に寄与する指標と考えられるため ・数値は所管課が把握する数値（世帯の加入状況）から引用